

聖徳大学短期大学部

保 育 科

短期大学部正科生の募集について

■学科・募集人数等

学 科	募集人数	取得できる卒業資格・教員免許状・資格
保 育 科	200名 (男女共学)	・短期大学士（保育） ・幼稚園教諭二種免許状 ・保育士資格 ・図書館司書資格 ・社会福祉主事任用資格 ・准学校心理士

※募集人数は春学期入学生と秋学期入学生の合計です。（2年次編入学は若干名）

■入学時期・受付期間は14～15頁、■出願書類については16頁～、■納付金等については80頁～をご覧ください。

■入学資格

区 分	入 学 資 格
1年次入学	(1) 高等学校または中等教育学校を卒業した方、および卒業見込みの方☆ (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した方、および修了見込みの方☆ (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した方、および修了見込みの方☆ またはこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方（事前審査が必要です） (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方、および修了見込みの方☆ (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した方 (6) 文部科学大臣の指定した方（昭和23年文部省告示第47号） (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した方、および合格する見込みの方で、入学年度4月1日現在18歳に達する方（旧規程による大学入学資格検定合格者を含む） (8) その他大学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められた方 ☆春学期入学生は令和6年3月卒業（修了）見込み、秋学期入学生は令和6年9月卒業（修了）見込みの方になります。 ※教員免許状、各種資格を取得する場合は、実技・実習に支障のない方
2年次編入学	(1) 大学・短期大学を卒業した方 (2) 1つの大学または短期大学に1年以上在学し、30単位以上を修得して退学した方（休学期間を除く） （通信課程はそのうち7単位以上をスクーリング科目で修得していること） ※教員免許状、各種資格を取得する場合は、実技・実習に支障のない方 短期大学で保育士資格を取得する場合は、1年次入学となります。

※2年次編入学で出願する方は、卒業見込み、退学見込みでの出願はできません。春学期生は3月31日まで、秋学期生は9月30日までに退学し、退学後に出願してください。

事前審査について（外国の学校を卒業された方）

外国の小学校・中学校・高等学校・大学（短大）を卒業し1年次入学・2年次編入学を希望する方については、事前審査が必要です。出願する1ヵ月前までに、下記書類を通信教育学務課 事前審査係宛てに提出してください。日本語訳は本人の作成で構いません。本学到着後、1週間程度で結果を通知いたします。

- ・卒業証明書原本※ または卒業証書のコピー（写真のプリントアウト可）とその日本語訳
- ・成績証明書原本※ とその日本語訳
- ・出身校のインフォメーション（公式サイトなど）とその日本語訳
- ・今までの学歴の記録（小学校からの入学・卒業年月日）
- ・戸籍抄本（証明書類に記載の氏名と現在の氏名が異なる方のみ）※

※事前審査の段階ではコピー（または写真のプリントアウト）でも構いません。願書提出時には原本を提出してください。

二重学籍の禁止

下記に該当する方は正科生として入学することはできません。

- ・学校教育法第1条に定める高等専門学校、短期大学、大学、大学院に在籍している方
- ・文部科学大臣の指定する教員養成機関等に在籍している方

※科目等履修生は二重学籍にはなりません。

履修課程と取得資格

履修する課程は、入学する動機・目的により異なります。本学では82頁の免許状、資格を取得することができます。各自の希望により履修科目が異なりますので、選択した課程ごとの開講科目一覧（84頁～）をご覧ください。

修業年限

- ・1年次入学生 3年（最長在学年限6年）
- ・2年次編入学生 2年（最長在学年限6年）

既修得単位の認定について

すでに卒業（または退学）された短期大学・大学で修得した単位の認定については、本学の定めるところにより、本人からの願い出によって単位の認定をする場合があります。

単位の認定にあたっては、各科目ごとの個別認定方式（教科内容、単位数等が、本学授業科目と同一または類似と判断されたものをもって認定する）によりますので、当該短大・大学の講義概要（シラバス）の提出をお願いする場合がありますので、ご了承ください。（必ずしも希望通り認定されるとは限りません）

(1) 幼稚園教諭二種免許状のみを取得する場合

- ・入学前に卒業（または退学）した大学、短期大学（専門学校は不可）の学科が幼稚園教諭免許状の課程認定を受けている場合のみ認定される場合があります。

（注1）同様の科目名であっても、幼稚園教諭免許状についての課程認定のある学科で修得した単位でなければ認定されません。

（注2）教養科目の免許状必修科目の日本国憲法、基礎専門体育、英語、情報活用演習（各2単位）の認定は、大学、短期大学において修得した場合に限ります。

(2) 保育士資格のみを取得する場合

- ・指定保育士養成施設（大学・短大）で修得した単位のみ、保育士資格の科目として認定される場合があります。
- ・指定保育士養成施設以外の大学・短大等で修得した単位は、教養科目の単位として認定される場合があります。

(3) 幼稚園教諭二種免許状および保育士資格の両方を取得する場合

- ・幼稚園、保育士の両方に共通する科目については、入学前に修得した大学・短大の学科が、幼稚園教諭免許状の課程認定を受け、かつ指定保育士養成施設である場合のみ認定される場合があります。それ以外の科目については上記(1)(2)の適用となります。

開講科目一覧

区分 年次	授 業 科 目	単位数		履修 年次	卒業 のみ	幼稚園	保育士	司 書	幼・保	幼・司	保・司	幼・保・司
		通信	面接									
教 養 科 目	聖徳教育（卒業総合面接）		2	3	○	○	○	○	○	○	○	○
	倫理学	2		1	○	○	○	○	○	○	○	○
	文学	2		1	○	○	○	○	○	○	○	○
	日本国憲法	2		1		○			○	○		○
	社会学	2		1								
	心理学	2		1	○	○	○	○	○	○	○	○
	生物学	2		1	○	○	○	○	○	○	○	○
	英語Ⅰ～1	1		1		○			○	○		○
	英語Ⅰ～2	1		1		○			○	○		○
	基礎専門体育Ⅰ	1		1	○	○	○	○	○	○	○	○
	基礎専門体育Ⅱ		1	1	○	○	○	○	○	○	○	○
	情報活用演習（基礎）		1	2		○			○	○		○
	情報活用演習（教職）		1	2		○			○	○		○
専 門 教 育 科 目	幼児と音楽表現A		3	1～3		○	○		○	○	○	○
	幼児と音楽表現B		1	1		○	○		○	○	○	○
	幼児と造形表現		1	1	○	○	○	○	○	○	○	○
	幼児と身体表現		1	2	○	○	○	○	○	○	○	○
	幼児と健康	1		1	○	○	○	○	○	○	○	○
	幼児と人間関係	1		1	○	○	○	○	○	○	○	○
	幼児と環境	1		1	○	○	○	○	○	○	○	○
	幼児と言葉	1		1	○	○	○	○	○	○	○	○
	児童文学	2		2	○			○				
	子ども家庭福祉	2		2	○		○		○		○	○
	社会福祉	2		2	○		○		○		○	○
	子ども家庭支援論	1	1	2	○		○		○		○	○
	子どもの保健	2		1	○	○	○	○	○		○	○
	社会的養護Ⅰ	2		1	○		○		○		○	○
	社会的養護Ⅱ		1	2			○		○		○	○
	乳児保育Ⅰ	2		2	○		○		○		○	○
	乳児保育Ⅱ		1	2			○		○		○	○
	子どもの健康と安全		1	2			○		○		○	○
	特別な支援を要する子どもの理解と支援 ☆	1	1	2	○	○	○	○	○	○	○	○
	子どもの食と栄養		2	2			○		○		○	○
	教職入門	1	1	2	○	○	○		○	○	○	○
	教育原理	2		2	○	○	○	○	○	○	○	○
	子ども家庭支援の心理学	2		1	○	○	○	○	○		○	○
	子どもの理解と援助		1	2			○		○		○	○
	発達心理学 ☆	2		2	○	○	○	○	○	○	○	○
	教育制度論	2		2	○	○		○	○	○		○
	保育・教育課程論	2		2	○	○	○		○	○	○	○
	保育内容総論	1		1	○	○	○	○	○	○	○	○
	保育内容・健康	1		2	○	○	○	○	○	○	○	○
	保育内容・人間関係	1		2	○	○	○	○	○	○	○	○
	保育内容・環境		1	2	○	○	○	○	○	○	○	○
	保育内容・言葉	1		2	○	○	○	○	○	○	○	○
	保育内容・音楽表現Ⅰ		1	1	○	○	○	○	○	○	○	○
保育内容・造形表現		1	2	○	○	○	○	○	○	○	○	
保育内容・音楽表現Ⅱ		1	1	○	○	○	○	○	○	○	○	
児童文化Ⅰ～1	1		1	○	○	○	○	○	○	○	○	
児童文化Ⅰ～2	1		1	○	○	○	○	○	○	○	○	
児童文化Ⅱ		2	1	○	○	○	○	○		○	○	

区分 年次	授 業 科 目	単位数		履修 年次	卒業 のみ	幼稚園	保育士	司 書	幼・保	幼・司	保・司	幼・保・司
		通信	面接									
専 門 教 育 科 目	教育方法論	2		2		○			○	○		○
	保育原理Ⅰ	2		1	○	○	○	○	○	○	○	○
	幼児理解・保育相談 ☆	2		2	○	○			○	○		○
	教育相談		1	2		○			○	○		○
	子育て支援		1	2	○		○	○	○		○	○
	保育・教職実践演習（幼稚園）	1	1	3		○	○		○	○	○	○
	幼児教育実習指導		1	2		○			○	○		○
	幼児教育実習Ⅰ		2	2		○			○	○		○
	幼児教育実習Ⅱ		2	2		○			○	○		○
	保育実習指導Ⅰ		2	2			○		○		○	○
	保育実習指導Ⅱ（保育所）		1	3			△		△		△	△
	保育実習指導Ⅲ（施設）		1	3			△		△		△	△
	保育実習Ⅰ（保育所）		2	3			○		○		○	○
	保育実習Ⅰ（施設）		2	3			○		○		○	○
	保育実習Ⅱ（保育所）		2	3			△		△		△	△
	保育実習Ⅲ（施設）		2	3			△		△		△	△
コミュニケーション論	2		2				○					
計		59	46		63	70	78	49	96	64	78	96

区分 年次	授 業 科 目	単位数		履修 年次	卒業 のみ	幼稚園	保育士	司 書	幼・保	幼・司	保・司	幼・保・司
		通信	面接									
専 門 教 育 科 目 （ 司 書 科 目 ）	生涯学習概論	2		1				○		○	○	○
	図書館概論	2		1				○		○	○	○
	図書館情報技術論		2	1				○		○	○	○
	図書館制度・経営論	2		2				○		○	○	○
	図書館サービス概論	2		2				○		○	○	○
	情報サービス論	2		2				○		○	○	○
	児童サービス論	2		2				○		○	○	○
	情報サービス演習Ⅰ		1	2				○		○	○	○
	情報サービス演習Ⅱ		1	2				○		○	○	○
	図書館情報資源概論	2		1				○		○	○	○
	情報資源組織論	2		1				○		○	○	○
	情報資源組織演習Ⅰ		1	2				○		○	○	○
	情報資源組織演習Ⅱ		1	2				○		○	○	○
	図書館サービス特論		2	2				○		○	○	○
	図書・図書館史	2		1				○		○	○	○
計		18	8				26		26	26	26	

(1)卒業資格のみを取得するためには卒業のみ欄に○印を付されたすべての科目が必修です。

〈免許・資格の取得について〉

- (2)幼稚園教諭二種免許状を取得するためには幼稚園欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (3)保育士資格を取得するためには保育士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (4)図書館司書資格を取得するためには司書欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (5)幼稚園教諭二種免許状と保育士資格の両方を取得するためには幼・保欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (6)幼稚園教諭二種免許状と図書館司書資格の両方を取得するためには幼・司欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (7)保育士資格と図書館司書資格の両方を取得するためには保・司欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (8)幼稚園教諭二種免許状、保育士資格、図書館司書資格すべてを取得するためには幼・保・司欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (9)准学校心理士の申請資格を取得するためには、卒業要件に加えて授業科目欄に☆印を付された3科目6単位が必修です。さらに、教員免許状・保育士資格のいずれかを既に保有しているか、卒業と同時に取得する必要があります。幼稚園教諭二種免許取得課程を登録しない方は、入学後、不足科目の追加登録を行ってください。

・保育実習について

△印を付された科目はⅡかⅢ、どちらか選択必修です。

◎「幼児と音楽表現A」については64頁～67頁をご覧ください。

◎実習については87頁をご覧ください。

卒業や免許・資格取得のために履修する単位について

●短大卒業

$$\boxed{\text{教養科目12単位}} + \boxed{\text{専門教育科目51単位}} = \boxed{\text{63単位}}$$

※そのうち、15単位は面接（スクーリング）により履修することになります。

●短大卒業+幼稚園教諭二種免許状取得

$$\boxed{\text{教養科目18単位}} + \boxed{\text{専門教育科目52単位}} = \boxed{\text{70単位}}$$

※そのうち、26単位は面接（スクーリング）により履修することになります。

●短大卒業+保育士資格取得

$$\boxed{\text{教養科目12単位}} + \boxed{\text{専門教育科目66単位}} = \boxed{\text{78単位}}$$

※そのうち、35単位は面接（スクーリング）により履修することになります。

●短大卒業+図書館司書資格取得

$$\boxed{\text{教養科目12単位}} + \boxed{\text{専門教育科目37単位}} + \boxed{\text{専門教育科目（司書科目）26単位}} = \boxed{\text{75単位}}$$

※そのうち、21単位は面接（スクーリング）により履修することになります。

●短大卒業+幼稚園教諭二種免許状+保育士資格取得

$$\boxed{\text{教養科目18単位}} + \boxed{\text{専門教育科目78単位}} = \boxed{\text{96単位}}$$

※そのうち、43単位は面接（スクーリング）により履修することになります。

●短大卒業+幼稚園教諭二種免許状+図書館司書資格取得

$$\boxed{\text{教養科目18単位}} + \boxed{\text{専門教育科目46単位}} + \boxed{\text{専門教育科目（司書科目）26単位}} = \boxed{\text{90単位}}$$

※そのうち、32単位は面接（スクーリング）により履修することになります。

●短大卒業+保育士資格+図書館司書資格取得

$$\boxed{\text{教養科目12単位}} + \boxed{\text{専門教育科目66単位}} + \boxed{\text{専門教育科目（司書科目）26単位}} = \boxed{\text{104単位}}$$

※そのうち、43単位は面接（スクーリング）により履修することになります。

●短大卒業+幼稚園教諭二種免許状+保育士資格+図書館司書資格取得

$$\boxed{\text{教養科目18単位}} + \boxed{\text{専門教育科目78単位}} + \boxed{\text{専門教育科目（司書科目）26単位}} = \boxed{\text{122単位}}$$

※そのうち、51単位は面接（スクーリング）により履修することになります。

※面接（スクーリング）の単位数には、幼児と音楽表現A（ピアノ）・実習・聖徳教育（卒業総合面接）も含まれています。

<必読>

すでに、短大等で幼稚園教諭免許状を取得している方が、保育士資格取得のため入学した場合、出身の短大等の学科が保育士養成施設として指定されている場合に限り、願い出により単位認定される場合があります。ただし、卒業以降に指定された場合は、該当いたしません。したがって幼稚園教諭取得の際に同様の授業科目をすでに修得していても単位の認定はできませんので予めご注意ください。（教養科目の認定は可能です）